

野球部が宮崎日日新聞に掲載されました

7月4日(火)、宮崎日日新聞に野球部エースの木幡 倫太郎君(高城中出身)の記事が掲載されました。7月8日(土)から開幕する第99回全国高等学校野球選手権宮崎大会にむけ、日々厳しいトレーニングを続けています。2年ぶりの甲子園出場に向けて活躍が期待されています。

3年最後の夏、全力でがんばってください! ぜひ会場にて応援の程よろしくお願い致します。

日 大 木幡倫太郎

エースの自覚

全国高校野球宮崎大会

▷ 上 ◁

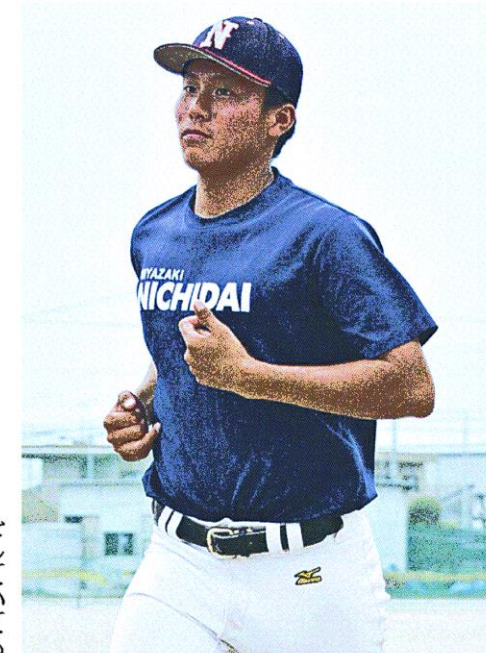
最速147^{キロ}を誇る本格派右腕木幡倫太郎(宮崎日大)。二番集まる同校に進学し尊敬している投手」とた。いう2学年先輩の杉尾剛史(宮崎産経大)がそ

一球に懸ける本格右腕

の投球でチームを引っ張り、第8シードからの甲子園出場を狙う。高城中軟式野球部で2年の県秋季大会を制し、3年の県中学総体も優勝。2季連続県ナ

権はベンチ入りしたものの、夏の県予選は故障でメンバー外になった。181^{センチ}の長身だが、上手投げでは結果を残せず、横手投げを試すなどフォーム固めに試行錯誤。その後、上手投げに戻して躍動感ある投球がよみがえった。真つすくの切れに自信を持つあまり、多投しすぎて狙い打たれるようになった。そのた

めを絞らせないよは「みんなと同じ練習、一球の大切さを伝える。8日に開幕する第99回全国高等学校野球選手権宮崎大会。140^{キロ}を超える直球を持ち、自らの投球でチームを引っ張る3校のエースを紹介する。(那須友紀)



黙々とランニングを行う宮崎日大の木幡。直球の最速は147^{キロ}を誇る

「しっか自分が抑え、チームの攻撃のリズムをつくりたい」。夏は初めてのエースナンバーを背負い、マウンドに上がる。打者として活躍する都城商の内田優駿、延岡学園の山田拓見は中学時代のチームメイト。「2人だけには絶対打たれたくない」と、対戦時には一段キアを上げるつもりだ。

宮崎日日新聞
7月4日 掲載